



## 赤泊 第13回 ふれ愛チャリティカラオケ大会

1月29日(日)赤泊総合文化会館において「第13回 ふれ愛チャリティカラオケ大会」が行われました。今年も、突然レーザーラモンHGが登場したり、犬の着ぐるみ衣装でのダンス、人前結婚式?等次々に繰り上げられる趣向を凝らしたステージパフォーマンスに、会場を埋め尽くした500名近い観衆は、時折歓声をあげながら16組の歌声と共に堪能したようです。

「おみ太」頑張れフォー



### 【大会結果】

- ・最優秀歌唱賞 稲葉弥生
- ・ふれ愛賞 タイチがプロデュース
- ・優秀歌唱賞 シャベルズ
- ・審査員特別賞 渡辺孝洋
- ・優秀歌唱賞 中川洋史・藤井隆明



人前結婚式?



最優秀歌唱賞 稲葉弥生(上川茂)さん

## 真野 節分の日 園児たちが元気に豆まき



「節分の日」の2月3日(金)真野第1保育園の園児らによる豆まきが行われました。はじめに、手作りの鬼の面をかぶった園児が各教室をまわって、「鬼は外、福は内」と元気な声をあげながら豆まきをしました。その後、園児全員がホールに集まり、しばらくすると先生扮する鬼が登場し、園児たちは鬼めがけて、思いっきり豆を投げていました。また、迫力のある鬼を見たたん大慌てで逃げ出す園児や、泣き出してしまった園児もいました。鬼を追い払った後は、豆のほかチョコレートやキャンディーが配られ、園児たちは年の数だけ豆を食べ、1年間の健康を祈りました。



## 新穂 不審者から子供を守るために

2月3日(金)新穂小学校で不審者対策の避難訓練が行われました。訓練は、教室に不審者が現れるという設定で行われ、全校児童が体育館に一時避難しました。講評では、校長先生が「自分の命は自分で守る」必要性を強調し、その後、代表児童が状況別に不審者に遭遇した場合の訓練を行い、佐渡東警察署の方から効果的な対処法を教わりました。その内容は「常に間合を取り、不審な行動に出た場合には声を上げて逃げる。そして、近所の方に助けを求めるといったものでした。子供たちは、近年頻発している事件を認識していることもあり、真剣な眼差しで聞き入っていました。訓練後には、保護者や民生委員を交えて対策会議が行われ、地域安全マップの確認や様々な対策が議論されました。その結果として地域の方の協力が必要不可欠ということでした。犯罪を未然に防ぎ、子供たちが安全で安心して学校生活を送るためには、不審な行動をいち早く察知することが重要ですが、限られた学校関係者や保護者、警察の力では当然限界があります。常に、身の周りの子供たちに気を配り、不審者に目を光らせることで犯罪に及びにくい環境ができます。それは、誰にでも出来る最大の防犯対策なのです。



金井

## 第17回平スキー場 雪まつり

2月5日(日)平スキー場雪まつりが行われました。開会式のあと、佐渡スキー協会によるスキー・スノーボードのデモンストレーションが行われ、その後の雪上運動会では4チームに分かれての玉入れ競争やタイヤチューブで滑る轆馬(ばんば)競争で、大人も子どもも一緒になって楽しんでいました。続いて、ライオンズ杯佐渡ジュニアスキー大会や自己申告タイムアタックが行われ、参加者が日頃の練習の成果を發揮し、見事な滑りで競い合いました。お昼には消費者協会金井支部のみなさんから豚汁が振舞われて、冷えた体を温めていただきました。午後からは無料のスキースクールがあり、熱心に受講していました。また、雪上車体験搭乗では、航空自衛隊のご好意により、日本では数少ない大型雪上車へ体験搭乗する機会が設けられ、貴重な体験を楽しんでいました。当日は一時吹雪くこともありましたが、リフト代やレンタルスキー代が無料というサービスもあり、約200名が参加され終日にぎやかな雪まつりとなりました。



者協会金井支部のみなさんから豚汁が振舞われて、冷えた体を温めていただきました。午後からは無料のスキースクールがあり、熱心に受講していました。また、雪上車体験搭乗では、航空自衛隊のご好意により、日本では数少ない大型雪上車へ体験搭乗する機会が設けられ、貴重な体験を楽しんでいました。当日は一時吹雪くこともありましたが、リフト代やレンタルスキー代が無料というサービスもあり、約200名が参加され終日にぎやかな雪まつりとなりました。

佐和田

## 「カキ」旬の味覚に舌鼓

平成9年から旧佐和田町の特産品としての「カキ」を広く知ってもらおうと開催している「さわたカキまつり」が、2月5日(日)佐和田漁港カキ処理場で行われました。今年で10回目を迎える「さわたカキまつり」は、沢根漁港において養殖されたカキを思う存分堪能できるとあって年々多くの人々が訪れます。今年も島内はもとより島外からも合わせて2200人以上の来場者がありました。会場のカキ汁コーナーやカキのどて焼きコーナーでは、カキ汁で冷えた身体を温めた



り、殻ごと炭火で焼かれ旨みが凝縮されたジューシーなカキを味わおうと長い列ができ、順番がくるとビールや日本酒のつまみに、また、レモン汁をかけたたりして味わっていました。また、お土産として、カキの販売、沢根団子やいご練り、海産物の加工品など特産品の販売も行われました。会場内の特設ステージでは鬼太鼓や春駒、よさこいおけさ等も上演され花を添えました。また、隣の漁民交流センターではそば打体験や、沢根地区出身者の版画や工芸品等の作品を展示した「第一回沢根作家展」が開かれ、訪れた人々はじっくり鑑賞していました。

赤泊

## 御田植神事

2月6日(月)に下川茂の五所神社で五穀豊穡を祈る御田植神事が行われました。御田植神事は古くから五所神社に伝わる伝統行事です。拝殿で苗とり式、



田打ち式、大足式、田植式と春の農作業の様子を模倣的に演じるもので、例年にない大雪に囲まれた神社の厳粛な雰囲気の中、秋の豊作を祈願し執り行われました。

両津

## 2年に1度の大演芸会 (水津区民演芸の集い)

2月11日(土)、水津ふどうさん会館で「水津区民演芸の集い」が盛大に開催されました。この催し物は、水津区民が一丸となり、舞台を通して大いに親睦を深めようと始められ、今年で14回目の開催となりました。当日は、小さなお子さんからお年寄りまで区民一同が集まる中、総勢120名がそれぞれに独自の趣向を凝らした舞踊や劇など13の演目を発表し、皆さんを楽しませていました。会場は、



かわいらしい踊りです



おいちちゃんもがんばってます



終始大きな笑い声と演目ごとに沸き起こる拍手喝采に包まれ、楽しく和やかな空気の中、地区の親睦を大いに深めた一日となったようです。



小木

## 小木地区職場・団体スポーツ大会

2月9日・10日の両日にかけて、13チーム153名が参加し、職場・団体バトミントン大会が開催されました。また、2月最後の日曜日には、職場・団体バレーボール大会が開催されます。両大会とも、運営は参加チームが協力し、審判・ラインジャッジ等行います。参加資格の中で、職場の管理職(役員)は一試合出場しなければならない取決めがあったり、職員の家族(小・中学生)を選手として認める(バトミントン)等、ユニークな発想で大会を盛り上げるのに一役担っています。また、冬季イベントとして定着している要因のひとつに、「職場の団結力が増す、現役選手を引退したが好きなスポーツを気楽に楽しめる(少しの緊張感を持って)等が挙げられています。「20歳台から参加している、50歳台になった今も参加できる大会」と、開催を楽しみにしている声が聞かれました。往年の参加チームと今年から参加するチームとが、和気藹々の中にも勝敗を賭けた熱い戦いが繰り広げられる大会です。



畑野

## 第4回 まっさき食の陣

松ヶ崎の冬の風物詩「まっさき食の陣」が、2月12日(日)多田ゲートボール場で開催され、約1,200人の来場者で賑わいました。地場産品の出店や魚介類販売などの



ほか、今年はタラ汁やキジそばなど海洋深層水仕込みのメニューが盛りだくさんで、湯気とおいが立ちこめる会場内は長蛇の列ができるほどの盛況ぶりでした。また、海洋深層水施設では見学会が行われ、容器持参の方には20リットル限定で脱塩水を無料提供し人気を集めていました。今年で4回目を迎えた食の陣。地元の新鮮な食材を味わえるとあって、佐渡の冬の代表イベントとして定着してきています。



また、海洋深層水施設では見学会が行われ、容器持参の方には20リットル限定で脱塩水を無料提供し人気を集めていました。今年で4回目を迎えた食の陣。地元の新鮮な食材を味わえるとあって、佐渡の冬の代表イベントとして定着してきています。

両津

## 過去・今を未来へ伝えたい(住吉むら展)

2月11日(土)~17日(金)住吉地区の両津健康保養センター「湯元」で「住吉むら展」が開催されました。この展示会は、住吉地区の住民が作品を持ち寄り、協力して会



を開くことにより住民同士の交流を深めたいということで、地区の有志の手によって始められ、昨年に続き2回目の開催となりました。会場には、絵画や盆栽、リフォーム品、農作物など、身近なものから芸術性の高いものまで力作約400点が整然と展示され、来場者からは「展示の仕方がとても良くて見やすい」



「会場や作品に地域のぬくもりを感じる」と大変好評でした。主催者の方は「むら展が住吉地区と住民、特に子ども達を繋ぐ場所となり、地域として子どもを育てていく役割を担いたい」と話していました。

新穂

## トキとの共存について

2月14日(火)トキのむら元気館において佐渡市新穂女性団体連絡協議会が主催するトキとの共存を考える講演会が開かれ



ました。講師には新潟県トキ保護センターと佐渡市役所トキ推進室の担当者を招き、トキ野生復帰事業について理解を深め、ボランティア活動や自然環境との関わりについて、今後どのような形で協力していけるのかを共に考えようという目的で行われました。トキ野生復帰に向けた活動が各方面で行われているものの、放鳥には環境整備への人手



不足や意識改革などの問題があるという現状に、参加者は少しでも住みやすい環境の中でトキを迎えたいと熱心にメモを取っていました。

## 小木 小木地区チャリティーカラオケショー

2月19日(日)に開催された、小木地区「チャリティーカラオケショー」では、15名・組の皆さんが、不景気を吹き飛ばそうと熱唱・熱演?を繰り広げ、来場された多くの方に「勇気と希望そして思いやりの心」を与えました。打合せの無い進行状況の中、いつしか「元気を出して行こうぜ!!」が合言葉となり、舞台の熱気と客席が合体し、盛大な盛り上がり



北の漁場(威勢のよさが売り物です)

を見せていました。司会を務めて2年目の方は、「チャリティーカラオケショーが年々成長しているようだ、一体感がひしひしと伝わり、皆さんの熱い心に触れられてとても興奮しました」と感想を述べていました。閉会にあたり、来年も更なる発展を会場の全員で誓い幕を閉じました。当日の収益金は、善意の心に姿を変え、佐渡市社会福祉



皆の歡(入場者一人ひとりに語り掛けるように...)

協議会小木支所に寄附されました。

## 金井 花かおれわがまち

2月16日(木) 金井生き活き塾の塾生10人余りが、金井新保の花街道80メートルの区間に、寒椿(シシガシラ)160本の植樹を行いました。これは、「にいがた緑」の百年物語の、「緑の募金」植樹事業の助成によるもので、皆さんからご協力いただいた募金が生かされています。緑の少ない冬の間、寒椿の赤い花が、道行く人の目を楽しませてくれるでしょう。



## 相川 佐渡國 相川ひなまつり

2月25日(土)から3月19日(日)まで、相川市街地の民家・商店など34か所で、おひなさまの展示公開を行う『佐渡國・相川ひなまつり』が開催されました。



昭和初期から江戸時代末期のおひなさまや、土人形、天皇陛下御誕生記念雛人形といった珍しいものまでもが展示され、訪れた人々の目を楽しませています。また、期間中は、相川の各温泉施設で日帰り温泉が楽しめる「お風呂巡りプラン」や、土日の午前と午後2回に分けて行う「相川ふれあいガイドツアー」も開催されました。



## 交通災害共済加入者受付中!

市では、平成18年度の新潟県交通災害共済加入の受付を行っています。交通災害共済は、県内の全市町村で運営する助け合いの制度で、会費は1人年額500円です。加入者が交通事故にあわれ、7日以上入院または死亡した場合、その程度に応じて3万円から最高120万円までの見舞金が支払われます。共済期間は平成18年4月1日から平成19年3月31日までで、受付期間は平成18年3月31日までです(4月以降も随時受付をしていますが、共済期間は申し込みをした翌日からとなります)。万が一に備え、家族そろって加入しましょう。

問い合わせ先

市役所 総務課 庶務係 ☎63 3111(内線334)

または 各支所の交通災害共済担当

## 「おいらん道中in桜まつり」案内

毎年春の桜の時期恒例になった、羽茂地区の「おいらん道中in桜祭り」のイベントが今年も4月16日(日)に開催されます。

当日は、フリーマーケットの出店、よさこいなどの催しも予定されており、豪華絢爛のおいらん道中は昼過ぎに出発する予定です。春の暖かな休日、満開の桜祭りにお誘い合わせでお出かけください。

問い合わせ 羽茂商工会内

おいらん道中実行委員会 ☎88 - 2160



# \* 戸籍の窓 \*

1.24~2.20提出

うぶごえ				
地区名	大字名	氏名	保護者	たんじょう日
両津	加茂歌代	山崎和奏 (わかな)	健二	1.24
"	両津湊	藤井大樹 (だいき)	芳幸	2.2
"	梅津	戸田皓文 (ひろふみ)	文雄	2.6
"	梅津	戸田貴文 (たかふみ)	文雄	2.6
"	長江	川上千怜 (ちさと)	早人	2.7
"	加茂歌代	齋藤日葵 (はるき)	博文	2.9
相川	高瀬	宇田将也 (まさや)	昭彦	1.15
"	相川栄町	田村梓 (あずさ)	友彦	2.8
佐和田	八幡	馬道沙矢乃 (さやの)	洋介	1.22
"	上長木	池田美日奈 (みいな)	吉勝	1.28
"	河原田本町	小林遙人 (はると)	雅寛	1.29
"	河原田諏訪町	成瀬智幸 (ともゆき)	峰寛	2.2
金井	千種	佐々木麻耶 (まや)	友広	1.18
"	吉井本郷	山口輝来 (きら)	史幸	1.18
"	金井新保	菊地隼哉 (しゅんや)	正博	1.19
金井	三瀬川	佐々木魁志 (かいし)	真也	1.20
"	中興	池藍希 (あいき)	章雄	2.1
"	千種	服部杏 (あん)	恵一	2.1
"	千種	関根彩義 (たみよし)	勝義	2.1
"	大和	川崎大輔 (だいすけ)	浩樹	2.5
"	貝塚	堂後葵 (あおい)	和人	2.16
新穂	新穂潟上	伊藤尚貴 (なおき)	守	1.27
畑野	三宮	中川将伍 (しょうご)	克典	2.9
真野	田切須	佐々木愛佳 (まなか)	英明	1.17
"	真野	池田妃那 (ひな)	高明	1.25
"	真野	赤塚海斗 (かいと)	拓也	2.1
"	大倉谷	金子巧実 (たくみ)	揚則	2.11
小木	小木町	本間帆乃佳 (ほのか)	幸治郎	1.31
"	小木町	山本真緒 (まお)	達哉	2.12
"	小木強清水	内藤陽斗 (はると)	治	2.16
赤泊	南新保	渡部里菜 (りな)	純	1.19

おくやみ				
地区名	大字名	氏名	年齢	ご命日
両津	鷲崎	佐藤マツエ	91	1.23
"	加茂歌代	齋藤厚生	68	1.27
"	両津湊	山本ハル	85	1.28
"	吾潟	土屋忠	80	1.29
"	加茂歌代	後藤マサエ	76	1.30
"	両津夷	小林文代	86	1.31
"	春日	椎野亀	74	2.1
"	野浦	白杵美千枝	89	2.2
"	平松	半田八代	86	2.3
"	吾潟	伊澤カツ	96	2.4
"	春日	加藤三郎	76	2.5
"	両津湊	半田栄一	33	2.8
"	真木	佐藤正治	63	2.12
"	梅津	佐藤辰雄	72	2.15
"	加茂歌代	甲斐哲雄	79	2.18
相川	姫津	森井ウメヲ	81	1.25
"	姫津	間テリ	85	1.25
"	相川紙屋町	菊池治己	70	1.26
"	入川	荒井太蔵	74	1.27
"	相川五郎左衛門町	笠井日順	75	1.27
"	橘	岩崎清太郎	68	1.28
"	関	川島ウタ	93	1.29
"	高千	斉藤喜作	95	1.29
"	橘	余湖ミサヲ	71	1.29
"	相川下戸炭屋浜町	加藤キサ子	75	2.3
"	北片辺	北條ソメ	85	2.3
"	高千	石塚ハナ	89	2.5
"	達者	石見タツエ	79	2.11
"	北田野浦	平塚徳藏	90	2.11
"	二見	長井ユリ	80	2.12
"	二見	坂口明広	37	2.14
"	姫津	石見庄作	94	2.14
佐和田	沢根町	井上正	78	1.25
"	沢根町	真藤愛子	94	1.25
"	真光寺	山本ミサヲ	86	1.27
"	八幡新町	村岡利津子	62	1.28
"	河原田本町	丸山ミツエ	66	1.30
"	沢根町	本井三重子	87	2.1
"	沢根五十里	本間勇	83	2.5
"	沢根五十里	本間ミツエ	87	2.8
佐和田	河原田諏訪町	戸田陽祐	64	2.9
"	河原田本町	佐々木スギ	87	2.11
"	沢根	本間正子	82	2.12
"	沢根五十里	中川勤吉	94	2.15
金井	中興	荒貴キクエ	77	1.27
"	三瀬川	本間繁太郎	88	1.28
"	千種	川上力雄	68	1.30
"	中興	計良一男	78	2.8
"	金井新保	茅原三郎	96	2.12
"	金井新保	橘美代枝	88	2.16
新穂	新穂瓜生屋	霍間勝	84	1.25
"	新穂正明寺	熊谷三恵子	75	2.3
"	新穂青木	本間孝作	83	2.18
畑野	畑野	生田アヤ子	80	1.25
"	畑野	中川マサヨ	92	1.25
"	松ヶ崎	大場喜吉	80	1.25
"	小倉	松田美知子	56	1.27
"	栗野江	根岸道乃	59	2.4
"	畑野	山本ヨシ	85	2.9
"	目黒町	土屋歳雄	91	2.10
"	畑野	計良豊	75	2.11
"	栗野江	細野繁男	85	2.11
"	丸山	計良三吉野	97	2.15
真野	真野新町	本間ヒサエ	75	2.1
"	真野大川	渡辺ヒサ	69	2.2
"	国分寺	中村ミヨ	88	2.5
"	吉岡	若林金佐工門	92	2.9
"	四日町	知本みよし	52	2.11
小木	琴浦	高津忠昭	72	1.24
"	小木町	徳山穂壽枝	94	1.25
"	琴浦	高津モン	95	2.3
"	小木町	中川シヅ	87	2.11
"	小木木野浦	金子芳雄	78	2.11
"	小木町	末武眞之輔	64	2.11
羽茂	羽茂村山	高野賢一	68	1.23
"	羽茂本郷	羽生七郎	86	1.24
"	羽茂小泊	磯部照雄	79	2.9
"	羽茂村山	早川シウ	89	2.11
赤泊	徳和	内藤スエ	94	1.26
"	三川	太藤アサ	90	2.4
"	蕨場	富永トメ	86	2.11
"	蕨場	瀬戸栄一	77	2.15

保護者やご遺族などの承諾を得て掲載しています。掲載について都合の悪い場合は市民課戸籍係へお申し出ください。なお敬称は省略します。



**Daniel DeMarse ダニエル・デマース(アメリカ)**

相川地区と両津地区7校を担当しています。

学校では、文化や社会の日本らしい部分を見せてもらっています。

生徒たちは、社会へ出るときにむけてトレーニングをしています。

その一つの例として、学校での清掃活動があります。生徒たちは、チ



ームワークや責任感を身につけることができます。

一方、アメリカでは、学

校で清掃員を雇っています。学校の清掃活動は、生徒たちに「面倒だな」と思わせるので、清掃活動の重要性を考えることはありません。自分の個性が強すぎて、何か手伝えることがあっても、「これは自分の仕事ではない」とか「これは自分の問題ではない」と思ってしまいます。



わたしは、生徒たちに学校の清掃をさせることで、自分たちの行動が周りに影響を与えることがわかり、そして、周りに気配りすることができるようになると思います。それ以上に、生徒たちは、自分がグループの一員だということと、良い方向にも悪い方向にも、いろいろな人に影響を与えるものだということを理解すると思います。

わたしは、生徒たちに次の二つのことを望んでいます。

一つ目は、生徒たちが、わたしから個性というものを少しでも学び取ってほしいこと。

二つ目は、与えられたもののひとつひとつの良さを分かってほしいということです。

アメリカには、「living in the shadow of a famous person (有名な人の姿に習って生きる)」という言葉があります。有名な人々が残してくれた遺産というものは、とても偉大で、今を生きる多くの人々を圧倒するという意味です。

時々、わたしは生徒たちが将来へ飛び出していく姿に、たくさんの可能性を見いだしています。



**知ってる? 地上デジタル放送**

4月から新潟県で地上デジタル放送スタート!



Q 今のビデオデッキで地上デジタル放送を録画できますか?

A 基本的には、現在ご使用のビデオデッキで地上デジタル放送を録画することは可能です。ただし、ハイビジョンの高画質放送をVHS( )やS-VHS( )等のビデオデッキで録画する場合は、録画・再生される画質は標準画質になります。

デジタルハイビジョンに対応したD-VHS( )等の高画質対応ビデオデッキでは、ハイビジョンの高画質のまま録画・再生することができます。



VHSビデオデッキ S-VHSビデオデッキ



D-VHSビデオデッキ

- ( )VHS・・・ビデオテープレコーダーの映像記録方式(アナログ記録方式)
- S-VHS・・・アナログ記録方式の高画質版
- D-VHS・・・デジタル記録方式

【注意】現在ご覧になっているアナログテレビ放送は、2011年(平成23年)まで地上デジタル放送と並行して放送されます。

問い合わせ先 企画情報課情報センター室(CNSテレビ) ☎51 2030



# 2006スポニチ 佐渡ロングライド



日本一の島一周

# 210



12時間で佐渡の210kmを走りきる  
長距離ワンデーサイクリングイベント誕生  
5月28日(日)開催  
参加者募集!!

撮影:小見哲彦

## 一般ボランティア同時募集 くわしくは事務局まで

### 脚力に合わせて走れる全4コース

コース名	参加費
A 佐渡一周210kmコース	7,000円
B 岩谷口折り返し110kmコース	5,000円
C 入崎折り返し80kmコース	4,000円
D 春日崎折り返し36kmコース	3,000円

公式HP <http://www.sadolongride.com>

### 問い合わせ 2006スポニチ佐渡ロングライド事務局

〒952-1314 佐渡市河原田本町394 ☎0259-57-2722 FAX.0259-57-2755

主催：スポニチ佐渡ロングライド実行委員会  
(佐渡市、スポーツニッポン新聞社、佐渡汽船)  
共催：佐渡ロングライドクラブ  
主管：日本サイクルレーシングクラブ協会(JCRC)

### 大会規則

- ・小径車・リカンベントを含む公道を走れる自転車、DHバーの装着は禁止します。
- ・ヘルメットは必ず着用して下さい。
- ・本大会はタイムを競うレースではありません。交通規則を遵守し、追走・並走・割り込みはせず、一列走行して下さい。
- ・車両での伴走は禁止します。
- ・先頭を走る者は、先導車を追い越さないで下さい。
- ・何らかの理由でリタイアする場合はマーシャル及び係員に申告し、指示に従って下さい。
- ・高校生以下の参加は、保護者の同意を必要とします。
- ・本大会は制限時間を設けています。時間を超えた場合はリタイアとなります。

### イベント概要

開催日時：5月27日(土)午後・参加受付、夕方・前夜祭  
5月28日(日)6時～18時・各コース走行(制限時間あり)

スタート&ゴール：全コースとも佐渡市河原田

参加資格：小学生以上(小学生は要保護者同伴)

車両規定：小径車・リカンベントを含む公道を走れる自転車(DHバー装着禁止、ヘルメット要着用)

参加費：消費税と傷害保険料を含む(小学生は半額)

抽選会：前夜祭で、協賛各社提供の商品を抽選でプレゼント

- 制限時間
- 佐渡一周210kmコース：  
15:30までに深浦AS通過、18時までにゴール
  - 岩谷口折り返し110kmコース：  
10:00までに岩谷口AS折り返し、13:30までにゴール
  - 入崎折り返し80kmコース：  
9:30までに入崎AS折り返し、12:30までにゴール
  - 春日崎折り返し36kmコース：  
9:00までに春日崎AS折り返し、11:00までにゴール

### 参加申し込み方法

#### 申し込み先

スポーツエントリー(インターネット)

<http://www.sportsentry.ne.jp>

大会事務局(参加申込書+現金または現金書留)

申し込み期間:平成18年2月1日(水)～5月10日(水)

変更・取り消し:申込み後のコース変更、取り消しはできません。荒天による大会中止の場合、参加費の返金はいたしませんのでご了承下さい。

傷害保険:参加者全員に対して傷害保険に加入します。詳しくは保険約款によります。



市の魚  
ブリ



市の鳥  
トキ



市の木  
アテビ



市の花  
カンゾウ

市の面積855.10km<sup>2</sup>(平成16年10月1日) 市の海岸線281.7km(平成16年3月31日)